

令和4年4月5日

東京都立若葉総合高等学校のスクール・ミッション

及びスクール・ポリシーについて

○スクール・ミッション

自立の心と個性を伸ばすことを教育目標とし、自己理解の深化及び職業観・勤労観の確立を図りながら、キャリア教育の視点を重視した教育活動を行います。また、「気づく力」「選ぶ力」「挑戦する姿勢」「やり抜く力」などを育てる教育活動を通じて、自己実現や社会貢献に向けて主体的にキャリアを切り開いていく、自立した社会人となる人材を育成します。

○グラデュエーション・ポリシー

東京都立若葉総合高等学校は、「自立の心と個性を伸ばす」ことが教育目標であり、本校の生徒が卒業する時には以下に示す能力を備えていることを求めます。所定の年限を在学し、本校の教育目標に沿って設定した授業科目を履修して、基準となる単位数を履修した生徒に卒業を認定します。

(育成すべき能力)

- 1 物事を多面的・多角的に観ることにより、学習課題を発見する能力
- 2 学んだことを整理して、次に必要な学びを選択する能力
- 3 設定した目標に向かい、主体的に学ぶ能力
- 4 失敗や挫折を受け入れ、前向きに取り組む能力、また他者の意見を取り入れながら取り組む能力

○カリキュラム・ポリシー

本校のグラデュエーション・ポリシーを踏まえ、生徒が主体的に学ぶことができるよう、カリキュラムを次の方針に則り編成、実施します。

I. 教育課程編成の基本方針

1. 総合学科の特長を生かし、本校の教育理念を実現することを目的に、普通科目・専門科目・学校設定科目を適切に配置します。

(具体的施策：総合学科にふさわしい教育課程設置上の工夫をあらゆる方面で検討します。)

1 年次の「産業社会と人間」の工夫、自由選択の実施。2・3 年次の効果的な系列時間数および系統的科目の設置。また各系列科目・分野における進路学習の充実。多様な進路に対応する自由選択科目の設置。課題研究（総合的な探究の時間）における進路学習等）

2. 単位制を原則とするが、生徒指導の継続性と円滑化をはかるため、学年次・ホームルームを設置します。

3. 生徒の進路実現を考え、1 年次に共通履修科目を配置して基本的な学力を定着させ、2・3 年次には選択科目を多く設置します。

4. 系列科目（総合選択科目）の設定については、系列設置の目標・想定進路に沿う適切な科目を、継続性を考慮しながら、2・3 年次に最も効果的に設置します。

5. 系列科目には、生徒の特性や進路希望に対応するため、系列枠を超えた選択幅を設けます。

（具体的施策：理数系選択者のための数学Ⅱ・数学Ⅲ、文系選択者のための日本史Ⅱ・古典、また自分の分野の科目の余った時間帯の科目）

6. 自由選択科目群には、生徒の進路実現に関連の深い科目を置きます。

（具体的施策：国公立大学から専門学校まで幅広い方面の受験に対応する進学用一般科目。3 年次に設けられる受験用演習科目。公務員就職者向け科目。）

※自由選択にはそのほかに卒業・進路決定後に役立つ語学・コンピュータ等の実践的科目と調理・被服等の関連科目。心理学・伝統楽器等の視野を広げる教養的科目を置いています。）

7. 地域の特色を生かし、地域との連携の上に立った教育活動を広げます。

（具体的施策：環境分野の校外学習・調査等。）

8. 学校外の学習の単位認定を活用します。

（具体的施策：各分野に該当する大学との連携。単位認定の具体策の検討。）

9. 生徒の習熟度に合った少人数編成の授業を実施します。

（具体的施策：共通履修科目の数学・英語について習熟度別授業を実施。少人数の丁寧な授業）

10. 施設等の諸条件に対応し、校外施設の活用・利用を考慮します。

（具体的施策：環境・文化等の分野の校外学習・調査等。部活動・学校行事における校外施設の活用）

Ⅱ. 系列科目設置の目標と概要

人間探究系列	目標	人間の在り方、生き方への共感を持たせるとともに、人間と人間、人間と自然との関わり＜つながり＞を探究し、人間相互の尊重や、人間を取り巻く自然・環境を大切にすることを育てます。
	概要	心理、健康・スポーツ、福祉（保育、看護、介護等）、環境等に関する基礎的・基本的な学習を実施します。
	想定される進路	人間関係系、心理系、福祉系、保育系、看護・医療系、スポーツ・健康系、環境系その他への進学。関連職種への就職。
芸術表現系列	目標	芸術表現の意義や役割への理解を深めさせるとともに、自己を的確に表現する＜うるおい＞ある想像力を培い、社会に発信する意欲を育てます。
	概要	美術、音楽、演劇に関する基礎的・基本的な学習を実施します。
	想定される進路	美術系、音楽系、演劇系その他への進学。関連職種その他への就職。
伝統継承系列	目標	日本の文化の意義や役割への関心を高めさせるとともに、地域をはじめとする伝統文化の＜ゆたかさ＞を主体的に継承し、地域社会の発展に寄与する態度を育てます。
	概要	伝統芸能・技能、国文学、日本史等の授業を通じ、日本の伝統文化、歴史的伝統に関する基礎的・基本的な学習を実施します。
	想定される進路	人文系、邦楽・書道等芸術系、教育系その他への進学。関連職種、その他への就職。
情報交流系列	目標	語学・情報システム等、グローバル化するビジネス社会に不可欠な情報交流の技術・役割を理解させ、主体的な国際社会との交流＜ひろがり＞の土台となる、コミュニケーション能力を育成します。
	概要	情報、ビジネス、語学、国際理解等に関する基本的・実践的な学習を実施します。
	想定される進路	情報系、経済・経営系、流通系・国際・語学系その他への進学。関連職種への就職。

★系列目標は、本校の教育目標と合致したものであるとともに、教育課程の策定に対応したものとしました。（豊かな人間関係・個性の尊重、社会地域貢献、グローバルなコミュニケーション能力・自己表現能力）

○アドミッション・ポリシー

東京都立若葉総合高等学校は、「自己実現や社会貢献に向けて主体的にキャリアを切り開いていく社会人」を育成します。これまで積み重ねてきた実践を基に、多様な進路実現や自主・自律・自己責任の確立を目指して行く意欲のある、次のような生徒を求めています。

- 1 本校の教育理念や教育目標について理解・共感し、入学を強く希望する生徒
- 2 総合学科の教育の特色を理解し、興味・関心を深めるとともに、幅広く学ぶ意欲のある生徒
- 3 将来の進路について真剣に考え、更に社会へ貢献することを視野に入れて進路実現を目指す生徒
- 4 向上心にあふれ、自ら課題に積極的に取り組むとともに、他者と協調して課題解決を図ろうとする姿勢をもつ生徒
- 5 中学校での総合的な学習の時間への取り組み、特別活動、部活動等に著しい成果がある生徒